

令和元年度市民意識調査 調査結果の概要

■調査目的および各変更点

南丹市総合振興計画の進捗管理のため、という大目的はそのままに、第2期南丹市地域創生戦略の策定や評価に活用できる設問を加えて実施しました。

■回収率

866/2,500≒34.6%(+0.8%)

年齢分布としては50歳以上が半数近く(48.1%)を占めています。

■全体傾向

肯定的回答が多かった項目	否定的回答が多かった項目
住みやすさ/今後も住み続けたいかどうか/市民協働/景観維持/ 地域活動参加率/妊娠・出産・子育ての安心感/自然環境保護/ 教育環境(小・中)/保育教育環境(幼・保)/防災活動の活発度/ 市内消費頻度(1回/週以上)/防災の安心感/差別の減少/ 医療体制の安心感/行政サービス全般の満足度	広聴手段の確保/外部交流(国外含む)の活発さ/観光振興/ 市内生産品に対する購買意識/公共交通機関の利便性/ 高齢者の安心感/障がいのある方の安心感/税金の効果的運用/ 人権イベント参加率

■地域創生に関する設問とその結果

問 27	あなたは、南丹市で「地方創生」を推進するためには、特にどの施策に力を入れるべきだと思いますか？ 《〇は3つまで》(新項目)
------	--

第2期地域創生戦略策定の参考に設定した項目です。

アンケート結果を、戦略中間案の基本目標と回答比率ランキング順に整理しました。

	回答項目	回答率	全体順位
基本目標 1	① 企業誘致	11.4%	2
	② 南丹市で働く人材の育成	8.5%	5
	③ 地域資源を活用した産業力の強化	7.4%	7
	④ 新たな仕事づくり(起業支援等)	6.7%	8
	⑤ 仕事と働く人のマッチング	4.6%	10
基本目標 2	① 定住・移住支援	10.7%	3
	② 市の魅力創出	4.9%	9
	③ 歴史文化振興	1.3%	16
基本目標 3	① 子育て支援	7.8%	6
	② 妊娠・出産支援	2.6%	12
	③ 婚活支援	2.3%	13
	④ 地域愛を育てる教育の推進	1.8%	14
基本目標 4	① 住みやすい地域づくり	13.8%	1
	② 安全安心な地域づくり	9.1%	4
	③ 京都府や他市町村との連携	3.9%	11
	④ 市民協働	0.4%	18
その他	その他	1.7%	15
	無回答	1.0%	17